令和４年度奈良電子自治体共同運営システム

施設予約会館追加業務委託仕様書

令和４年９月

奈良県地域デジタル化推進協議会

1. はじめに

1.1. 委託業務名

令和４年度奈良電子自治体共同運営システム施設予約会館追加業務委託

1.2. 業務の目的

本業務は、施設の空き状況の公開及び電子による予約受付サービスを実施し、住民サービスの向上を図るため、奈良市の１会館の施設情報を奈良電子自治体共同運営システム予約サービス（以下、「施設予約サービス」という。）に登録（電子化）を行う。

2. 前提条件

2.1. 用語の定義

（１）「ｅ古都なら」（URL：https://www.egov-nara.jp/e-kotonara/）

「ｅ古都なら」とは、奈良電子自治体共同運営システムの愛称。インターネットを利用して、パソコンやスマートフォンから次の２つのサービスを２４時間・３６５日提供している。

（ｉ）電子申請サービス・・・各種申請、届出、講座、イベント申し込みができるサービス

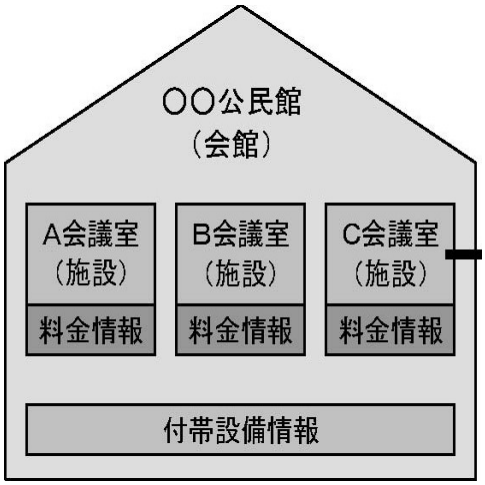
（ii）施設予約サービス・・・公共施設の空き状況の照会や予約申し込みができるサービス

※本業務委託は、施設予約サービスの会館追加業務である。

図１　接続イメージ

（２）会館、施設

施設予約サービスでは、物理的な建物等の単位を「会館」、その中に含まれる部屋を「施設」としている。



2.2. 施設予約サービス

施設予約サービスは、「図２　施設予約サービス接続イメージ図」のように評価環境と本番環境に分かれている。

・評価環境は、施設予約サービスを利用者（一般）に公開する前に評価するための環境で、施設予約サービスのテストを行う環境のこと。

・本番環境は、利用者（一般）に公開する本番環境のこと。

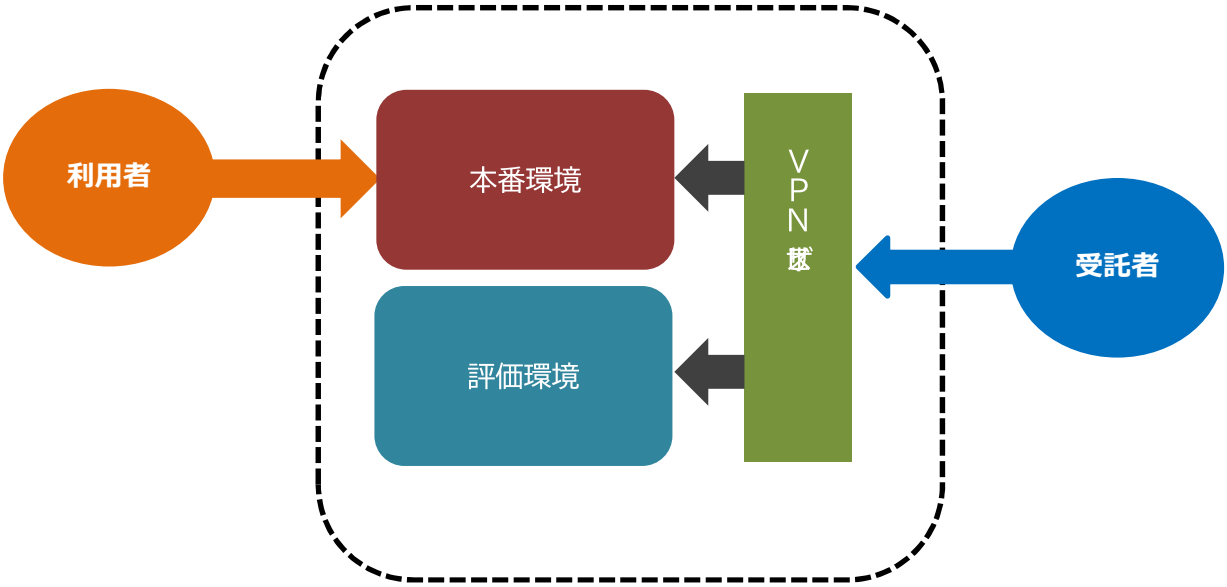


図２　施設予約サービス接続イメージ図

3. 委託業務内容

3.1. 施設予約サービス接続環境整備

（１）端末の準備

・施設予約サービスへの会館追加作業端末は、受託者で準備すること。

・端末は、ウィルス対策ソフトがインストールされ、最新のパターンファイルになっており、自動更新されること。また、ＯＳのセキュリティパッチが、最新の状態であること。

・ハードウェア、ソフトウェア等の要件は、次のとおり。

○ハードウェア			
パソコン本体		ＣＰＵ	オペレーティングシステムのシステム要件に準ずる
		メモリ	オペレーティングシステムのシステム要件に準ずる
		空きディスク	（推奨）8GB以上
ディスプレイ		（必須）解像度　1024×768以上	
		（推奨）解像度　1280×1024以上	
スマートフォン本体		利用可能なスマートフォンは、Android端末、iPhone。	
○ソフトウェア			
オペレーティングシステム	パソコン	下記のいずれかのOSであること（すべて日本語版）	
		Windows Microsoft Windows 8.1 Microsoft Windows 10	
		mac OS macOSバージョン10以降	
	スマートフォン	Android 8.0以降	
		iOS 9.0以降	
ブラウザ	パソコン	下記のいずれかのブラウザであること	
		Windows Microsoft Internet Explorer 11 （※1） Microsoft Edge （※2） Firefox GoogleChrome Opera	
		mac OS Safari （※3）	
		※1 Windows 8.1、10で動作を確認。なお、Windows 8.1を利用の場合には、Metro 版での評価は未実施のため、デスクトップ版の利用を推奨。	
		※2 Windows10で動作を確認。Chromium版Edgeを推奨。 従来版EdgeはMicroSoft社のサポート期限（2021年3月9日）をもって動作保証対象ブラウザから除外。	
		※3 Safari バージョン 5.1.4 及び 5.1.5 において、一部動作がエラーとなる事象が確認されている。	
	スマートフォン	Android GoogleChrome iOS Safari	
ＰＤＦファイル閲覧ツール		下記のAdobe Readerがインストールされていること	
		Adobe Reader 10以上 （※4）	
		※4　Mac OS X・Safari 5.1の環境で利用の場合、PDFファイルをブラウザ上で表示することができない。	
○ネットワーク			
環境		インターネットに接続可能であること	
通信速度		（必須）512Kbps以上	
		（推奨）1Mbps以上 常時接続	
○セキュリティ			
セキュリティレベル		JavaScript、およびCookieが有効であること。また、ブラウズの設定でスクリプトエラー毎の通知を行わない設定となっていること。	
○その他			
暗号化方式		以下の暗号化方式に対応していること。	
		TLS1.2	

（２）インターネット回線の準備

・本業務委託で施設予約サービスに接続するためのインターネット回線は、受託者で準備すること。

（３）ＶＰＮ接続サービス

・施設予約サービスを利用するには、奈良県地域デジタル化推進協議会（以下、「協議会」という）が提供するＶＰＮ接続サービスを利用し、接続を行うこと。

・ＶＰＮ接続サービスの画面操作に関しては、協議会が提供する「5.１③ＶＰＮ接続サービス操作説明書」を確認すること。

（４）ＩＤ、ＰＷ

・施設予約サービスに接続するためのＶＰＮ接続サービス、評価環境及び本番環境におけるＩＤ、ＰＷに関しては、協議会が準備するものを利用すること。

3.2. 委託業務内容

（１）会館別開発仕様書における各担当者等との打ち合わせ

①奈良市及び協議会と受託者が協議した日時・場所にて打ち合わせを行うこと。

②打合せ内容は、次の通り。

・会館別開発仕様書における記載内容の確認

・評価環境の設定及び検収、本番環境の設定及び検収等のスケジュール確認

・その他必要な内容

（２）評価環境における会館・施設等の設定

会館別開発仕様書と 3.2（1）の内容を基に、会館・施設等を新たに追加設定する作業を行うこと。

（３）完成した評価環境の説明

・奈良市及び協議会と受託者が協議した日時・場所にて、完成した評価環境の設定内容及び確認方法を担当者等に説明を行うこと。

・入力した項目の画面の写しを提出すること。

・評価環境の検収にて、不具合がある場合は、修正を行うこと。

・検収後は、担当者から「4.１.（３）市町村成果物確認済同意書」を受領すること。

（４）本番環境での設定

検収済の評価環境と同一の設定を、本番環境に反映させること。

（５）本番環境の検収

・本番環境の検収にて、不具合がある場合は、修正を行うこと。

・本番環境の修正後は、評価環境においても修正を行うこと。

・検収後は、担当者から「4.１.（３）市町村成果物確認済同意書」を受領すること。

3.3. 電子化対象会館

令和４年度施設予約サービスにおける電子化対象会館は以下の表のとおり。

	団体	会館名	施設数	運用開始	開発レベル
1	奈良市	奈良市勤労者総合福祉センター	32	令和５年２月	抽選

3.4. 契約期間

契約日　～　令和５年３月１０日

3.5. 主なスケジュール（予定）

	期日	受託内容	作業者		
			奈良市	業者	協議会
1	10 月初旬	令和４年度奈良電子自治体共同運営システム施設予約会館追加業務委託契約		○	○
2	協議会より通知	会館別開発仕様書における各担当者等との打ち合わせ	○	○	○
3	11 月上旬	評価環境における会館・施設等の設定		○	
4	11 月下旬	完成した評価環境の説明	○	○	○
5	12 月中旬	完成した評価環境の検収	○		
6	12 月中旬	完成した評価環境における不具合の修正 市町村成果物確認済同意書の受領		○	
7	12 月下旬～	本番環境での設定		○	
8	1 月下旬まで	完成した本番環境の検収	○		
9	2 月中旬まで	完成した本番環境における不具合の修正 本番環境の修正後は、評価環境においても修正 市町村成果物確認済同意書の受領		○	
10	2 月中旬	本番稼働に向けた運用開始	○		

4. 提出ドキュメント等

4.1. 提出物

（１）契約締結時の提出物

①プロジェクト計画書

・体制表

・スケジュール

・進捗管理方法

・課題管理方法

（２）開発期間中の提出物

① 毎月の進捗状況報告書

② 奈良市、担当者、協議会とのやりとりの議事録

③ 課題管理表

（３）開発完了後の提出物

① 奈良市、担当者、協議会とのやりとりの議事録

② 課題管理表

③ 業務完了報告書

④ 市町村成果物確認済同意書

（評価環境後及び本番環境後に担当者から提出されたものを、まとめて２枚提出）

※提出物に関しては、全て書類にて１部提出すること。

5. 提供資料

5.1. 提供資料（落札後）

① 施設予約サービス　研修の手引き（一般職員編）

② 施設予約サービス　研修の手引き（管理者編）

③ VPN 接続サービス操作説明書

6. その他

6.1. 注意事項

① 履行場所については、奈良市及び協議会と受託者が協議の上、決定すること。

② 本仕様書に対する疑義等が認められた場合は、受託者単独で判断することなく、必ず協議会と協議の上、解決すること。

③ 全てのやりとりにおいて議事録の作成を行い、協議会に提出すること。提出された内容に不備があると協議会が判断した際は、修正し再度提出すること。